

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月22日		記入者	内線	747-1241
部名	環境事業部	課名	麻溝台収集事務所	課長名	内田 重昭
事務事業名	麻溝台収集事務所施設維持管理事業				
予算上の事務事業名	麻溝台収集事務所				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		21220		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります				
基本施策名	第2節 リサイクル型社会の構築				事業開始年度
施策名	第2施策 廃棄物の適正処理の推進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 建物における衛生的環境の確保に関する法律 消防法				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修 ▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)</p> <p>収集事務所に勤務する職員に対して、清潔かつ安全性が保たれた建物管理を行うことにより、収集作業の効率化を図ることを目的とする。また、資源の有効活用に配慮した施設管理を行う。</p> <p>(2) 対象(誰、何)</p> <p>収集事務所に勤務する職員</p> <p>(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。</p> <p>・ 不要な電源、スイッチの切り忘れチェックや、夏季、冬季における室内温度管理(冷・暖房機の温度調整)を行なった。</p> <p>総事業費 9,108千円 需要費 2,840千円(光熱費 2,236千円) 役務費 186千円 委託料 5,950千円 使用料及び賃借料 45千円 備品購入費 89千円</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	[単位:千円]				
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	10,861	10,017	9,097	10,418	10,418
一般財源	10,861	10,017	9,097	10,418	10,418
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	1,678	1,678	1,678	1,678	1,678
事業コスト合計(a)	12,539	11,695	10,775	12,096	12,096
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	麻溝台収集事務所施設維持管理事業			対象名称(単位)	職員数
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	2,249	2,108	2,236	2,700	2,700
対象数	118	111	106	106	106
単位あたり経費(円)	19,059	18,991	21,094	25,472	25,472
前年度比		1.00	1.11	1.21	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	スイッチOFF活動		指標式と指標の説明	1日の平均施設内巡回日数 不要な電源スイッチの切り忘れをチェックする		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	2.0	3.0	3.0			
目標	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
目標達成度	1.00	1.00	1.00			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	電気使用料		指標式と指標の説明	$(1 - \text{当該年度使用料} / \text{前年度使用料}) \times 100$		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	5.1	12.0	(14.6)			
目標	6.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
目標達成度	85.0	1,200.0	(1,460.0)			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]						
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[] : 良好な状態を維持する事業					
	[] : 概ね良好な状況である事業					
	[] : 見直しを行う必要がある事業					
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			おおむね良好な状況であるが、なお一層節電、省エネに努める。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと			
職員全体が、省エネ、環境配慮行動を行うため、更なる意識の高揚、改革を図る。			猛暑、極寒等異常気象による光熱費の上昇は抑制することは出来ない。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				